

丹波中学校だより

清流の辺

せい りゅう ほとり



平成29年度丹波山村立丹波中学校 第70回卒業証書授与式

3月13日(月), 雪解け水が丹波川に清流となって流れ始めた佳き日に, 第70回卒業証書授与式を挙行政致しました。村長 岡部政幸 様を始め, 多くのご来賓・保護者の皆様に祝福していただき, ありがとうございます。お陰をもちまして, 厳粛の中に温かみのある式となり, 卒業生は立派に巣立っていきました。これからはそれぞれの高校で今まで以上の活躍を期待するとともに吉報を待っています。また, 1・2年生の毅然とした態度に成長を感じました。



別れの言葉

厳しかった寒さもようやく和らぎ, 日に日に暖かい春へ近づいている今日の良き日。私たちは巣立ちの時を迎えました。

思い起こせば三年前。これから始まる中学校生活に胸を弾ませた入学式。初めてのことがたくさんあり, 戸惑うことが多かったです。小学校とは違い, 毎日の授業の量, スピードなど多くのことが変わりました。また, 家庭学習も少しずつ出来るようになりました。

私たちの二年生の新学期は, 二人の後輩を迎えて新しい生活が始まりました。職場体験は, それぞれの将来について真剣に考える機会になりました。お客さんへの対応やお年寄りへの接し方等, 学校や普段の生活では学べないことを実際の体験で学ぶことが出来ました。学校での活動は, 三年生がSNさだけだったこともあり, 私たちが学校を引っ張っていく意識で頑張りました。

三年進級。待ちわびていた修学旅行。はっきり言うと少し面倒臭かった事前学習。しかし, 奈良, 京都, 広島と, 実際に現地を訪れると, 何を見るべきか, 何を感じ取るのか, 学習したことが役に立ちました。特に広島では, 被爆体験を聞き, 資料館の遺品や原爆ドームを目の当たりにすることで, 「平和な日々」が, どれだけ有り難いかを思い知らされました。その他色々な場所を見学することが出来, たくさんの思い出を作ることが出来ました。



私たちは, 卓球を三年間行いました。少しでも強くなって, 試合で勝てるように, 毎日の練習に打ち込みました。時には上手いかず悩んだり, イライラしてしまうこともありましたが, 仲間であまり合って頑張りました。

丹波中の伝統, 全校登山。一年生の時は, 大菩薩に, 二年生の時には笠取山, 三年生になって鶏冠山に登りました。この三年間で一番大変だったのは大菩薩です。距離が長く, 登りが多かったからです。しかし, みんなで協力して登ることが出来て嬉しかったです。



毎年楽しみにしていた清流祭。今年のテーマは「LINK～繋がる～」でした。各学年の発表や全校音楽。会場が一つとなり交流することの大切さを感じ取ることが出来ました。とくにフィナーレの全員で手を繋いだ場面は脳裏に焼き付いています。



丹波中の伝統の一つである全校音楽。入学したばかりの頃は, 上手く演奏することが出来ませんでした。練習を重ねていく内に, なんとか演奏できるようになり, 楽しくなってきました。心を一つにして頑張っていくことの大切さを教えてくれました。

清流祭が終わると, 受験に向けた放課後の学習会が始まりました。苦しい時もありましたが, 四人全員で支え合って受験を乗り越えるという目標の下, 頑張ることが出来ました。一緒に戦う仲間がいて本当に心強かったです。

村内で私たちを見ると声をかけて下さったり, 丹波中学校の行事にたくさん参加していただいた地域の皆さん, 感謝の気持ちでいっぱいです。子ども議会ではアドバイスをいただき勉強になりました。お母さん, いつも学校に必要な文房具などを買ってくれたり, 送り迎えをしてくれたりしてありがとうございました。お父さん, 休日になると良く川へ魚釣りに連れて行ってくれたり, 車で出かけたりにしてくれました。私の好きなこと, やりたいことに付き合ってくれて嬉しかったです。これからもよろしくお願いします。

今まで地域の方々にお世話になってきました。様々な学校行事で支えていただき, 多くのことを経験することが出来ました。そして, 両親には, 自分の不安やイライラをぶつけることもありましたが, いつも優しく支えてくれてありがとうございました。これからもよろしくお願いします。



多くの行事に参加していただいた地域の方々, 温かく見守り支えてくれたからこそ成長することが出来ました。感謝しています。そして, お父さん, お母さん。忙しいのに必ず野球の応援に駆けつけてくれた二人。グラウンドから二人の姿を見ると安心して試合に臨むことが出来ました。いつでも, 僕の味方で支えてくれたお父さん, お母さん。本当にありがとう。



地域の方々には日頃からお世話になっていて本当に感謝しています。特に栽培活動では多くの方々に参加していただき, とても嬉しかったです。どの方もとても優しい方々で丹波山村が一段と好きになりました。そして, お父さん, お母さん。ここまで僕を育ててくれてありがとう。お父さんとお母さんのおかげで, ここまで大きくなる事が出来ました。これから新たな生活が始まり, 大変なことがたくさんあると

思いますが, 精一杯頑張ります。これからもよろしくお願いします。

K君。K君とは保育園からの長いつきあいです。いつも優しく他の三人を見守ってくれました。何事にも全力で取り組む姿勢がすごいと思いました。四月からは, 会える時間は少ないと思いますが, 勉強や部活を頑張ってください。

R君。Rくんは心が広くていつでも優しく。困っている人がいると直ぐに駆けつけて手助けしている姿がとてもかっよかつたし, 尊敬しているよ。そんなRくと離ればなれになるのは寂し

いです。高校でも心優しいRくんできてね。

S君。保育園の時からけんかばかりしていたけど、一緒に過ごすことが出来て本当に良かった。そんなS君と離ればなれになるのは辛いけど、互いに高校野球を一生懸命頑張ろうね。そして、三年後にまた、たくさん話をしようね。

T君。T君とは保育園の時から一緒に過ごしてきました。私が困っていると声をかけてくれました。私はT君のように、人の前に出て堂々と話せる人間になりたいです。高校に行っても野球を頑張ってください。



AY君。AY君とは小さい頃から仲良く遊びましたね。運動したり、ゲームをしたりとても楽しい思い出がたくさんあります。学校でも礼儀正しく優しいAY君。これからは丹波中を支えてください。

MH君。MH君はいつも明るく元気で皆のムードメーカーでした。私もその明るさに助けってもらったことがあります。来年からは皆のムードメーカーとして、また生徒会副会長として丹波中を盛り上げて下さい。

MR君。MR君の何事にも全力で取り組む姿がとてもすごいと思います。委員会活動などでも頑張る姿が、皆のお手本になると思います。新しく入学してくる後輩にお手本となる姿を見せて下さい。



KYさん。友香さんは明るい笑顔が印象的でした。また、しっかり者のKYさん。何事にも文句を言わずに取り組む姿にとっても感心しました。そんなKYさんも来年は三年生、四人の新入生が入学してきます。良きお姉さんとして色々なことを教えてあげて下さい。

HHさん。HHさんは去年の四月に転校してきましたね。その頃は不安でいっぱいだったと思います。そんな中臨んだ清流祭の取り組み。たくさんの意見を出し、清流祭の企画・運営に大きく貢献してくれました。本当に助かったよ。ありがとう。来年は最上級生として後輩たちを支え、リードしてあげて下さい。

TR君。TR君とは登下校中や休み時間にたくさん話したり遊んだりしたね。とても楽しくて僕たちの弟のような存在でした。そんなTR君も来年度は最上級生であり生徒会長でもあります。初めての事ばかりで苦しいことや辛いことがあると思います。持ち前の元気で明るさで乗り越えていってください。また、学校の中心として後輩たちの手本となり、引っ張っていってください。来年の丹波中学校を頼んだよ。



いつも私たちと正面から向き合ってくれた先生方。四人という少ない人数の中で、一人一人に分かりやすい授業をして下さいました。また、この中学校にしかない多くの経験をさせて下さいました。高校に進学したら中学校生活で学んだ知識や経験を生かしながら頑張りたいと思います。

私は、丹波山村でお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、夢に向かって努力します。今まで出会った仲間を忘れず、四月から始まる高校生活を頑張りたいです。



高校に進学すると、勉強や部活がよりハードになって大変ですが、勉強と部活の両立をして高校でも模範的な生徒として活躍できるように頑張りたいです。

僕は故郷丹波山村や今まで一緒に過ごしてきた仲間と離ればなれになるのが寂しくてたまりません。しかし、前に進む為には仕方ありません。丹波中で過ごした思い出を胸に、何事にも一生懸命取り組みます。また、いつか胸を張って最高の仲間と会えるように新たな地で頑張ります。

十五年間過ごした丹波山村を離れることが、とても辛いです。しかし、丹波山村で教えて

いただいた人と関わる事の大切さを忘れずに頑張ります。そして、必ず故郷丹波山村に戻ってきます。

平成二十九年三月十三日

卒業生一同



3年生を送る会

～ 任せてください。伝統は引き継ぎます。～

3月9日(木)、今まで生徒会を中心となって運営してきた3年生に感謝の気持ちを伝える「3年生を送る会」を行いました。1・2年生だけで企画、担当に分かれての活動。3年生がやってきたこと・見てきたことを実際にやってみて感じるが多々あったと思います。この活動で得たものを来年度も継続し、よりよい丹波中生徒会を創ってください。期待しています。



楽しく学んだ全校英語

今年度、全校音楽の他に全校英語を10回実施しました。筒井先生とダルトンを中心に、カリンさん、カシーさんにもサポートしていただきました。1年間ありがとうございました。そのお陰で、英語を通してコミュニケーションの素地ができました。生徒の皆さん、来年度は基礎的な英会話を完全にマスターできるよう、頑張らしましょう。

Mr.ダルトンが全校英語の感想を書いてくれました。じっくり読み込んでください。

The Taba junior high school all class English has been a great opportunity for the students. The class lets the students practice their English in a fun and less stressful way. Using hands on experiential methods makes learning English more engaging for the students. Having all the classes together has allowed us to use activities that require more participants.

This means we can give the students more and different ways to practice. It also gives the students more of a chance to share their knowledge and help each other. The older students can share the knowledge they have gained from longer study. The younger students are also able to remind the older students of things they may have forgotten over time. Because of this I think the all class English will and has greatly helped the student's ability and confidence to speak English.

